

下田小だより

平成28年 6月15日 号
文責 久留米市立下田小学校
校長 大久保 美加



【10人で力を合わせて発電中】

実感を伴った学びを大切にしよう！

プール開きも無事終わり、子どもたちは張り切って水泳学習に取り組んでいます。さて、6月9日に5、6年生がパナソニック出前授業を受けました。貴重な実験機材を用いて、予想と実験を重ねながら太陽光発電の仕組みを学びました。見通し(予想)を持って実験・観測したり、実際に自分たちで手動発電機を回して電気を作ったりすることを通して、発電の仕組みや電気を作る大変さを実感しました。また、環境のことや日常生活のことを見直す機会となりました。これからも、自然の事物・現象に目を向け科学的な見方や考え方を養っていきたいです。

～ 日本語の魅力：俳句の楽しさ発見 ～

下田小・心の俳句

- さくらんぼ つるつるしてて おいしそう
- かぶとむし あかちゃんうまれて よかったね
- ほうせんか とても小さい めがでたよ
- 夏空は 雲一つなく 海みたい
- 海開き 魚の横で 泳ぎたい
- 光浴び じょうぶに育て ひまわりよ

今年も、柳川在住の宮崎房子先生を招いて俳句教室を開きました。子ども達は、身のまわりの何気ない一コマを自分の感性で切り取り、17音に託していきました。子どもたちの素直な表現は、言葉を超えて、読者の心のスクリーンに映し出されます。どの句からも、子どもたちの感動がしっかり伝わってきました。宮崎先生から、子どもたちが作った俳句とともに、話の聴き方や友だちへ拍手を送るときの態度

等をたくさん褒めていただき、俳句は言葉の知識ではなく、心の素直さで作っていくものだと話していただきました。子どもたち一人ひとりの俳句を通して、その子の優しさや小さな変化を愛おむ豊かな感性をあらためて感じたひとときでした。

地域の人・もの・ことにふれ、ふるさと大好き下田っ子！



【感謝の言葉を述べる4年生】



【大漁願って出発する3年生】

風を切って走る船から見た白い波柱や網にかかったえつの光る腹を見るなど貴重な体験をすることができました。地域の方々の自分たちへの温かな思いにふれながら、子どもたちは下田のことを知り、さらに好きになってほしいと思いました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

【7月予定】

- 1(金) 4年生社会見学
- 4(月) 全校朝会、放課後タイム
- 6(水) 地域児童会
- 7(木) お誕生給食
- 8(金) ALT来校
- 9(土) 土曜授業(水泳記録会)
救急法講習会、学級分会

- 10(日) 参議院議員選挙
- 11(月) 放課後タイム
- 12(火) グリーン号
- 13(水) 読み聞かせ、学力定着の日
- 20(水) 終業式

- 8月5日(金) 出校日・平和学習

